■ 製品サポート

本製品は初期不良のみの対応となり、初期不良対応期間はお買い上げ日もしくは商品到着日より7日間です。 製品につきましては細心の品質管理を行っておりますが、万一製品に不具合・不足部品などございましたら、初期不良対応期間内にお申し出ください。

下記のような場合には、サポート対応および修理交換など、弊社保証の対象とはなりません。

【保証の対象外】
- 製品を使用された場合
- 製品の不具合等に関連して生じる二次的、あるいは派生的に起こった損害、損失及び費用
- お買い上げ後の輸送による故障または損傷
- ご購入店のお名前、ご連絡先、ご購入年月日を証明できるものの提示がない場合
- お客様の故意または過失、改造並びにお取扱い方法及びご使用方法が不適切と弊社が判断した場合
- 中古品として購入された場合
- 日本国外で購入された場合
- 日本国外で使用された場合

■ 製品サポートページ

最新の製品情報・サポート情報等を弊社ホームページでご確認ください。

[PC サイト]
http://www.be-s.co.jp/support/

ビーズ 製品サポート　検　索

■ 製品に関するお問い合わせ　※お問い合わせフォームをご利用ください。

お問い合わせフォーム：**http://www.be-s.co.jp/agreement/user/**

TEL：06-6732-4310（平日 9:00 - 17:00　土日祝休、盆休、年末年始休）
※サービス向上のため、お電話の内容は全て録音させていただいております。
※できる限り PC サイトお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

お問い合わせの際は、製品名、製品型番、ご購入店名、ご購入年月日、ご住所、お名前、ご連絡先をお知らせください。
※納品書、領収証、送り状の控え等をご用意いただくと、スムーズにご案内ができます。

■ 製品アンケートにご協力ください

今後のより良い製品開発のために簡単なアンケートにご協力ください。
抽選でオリジナルグッズをプレゼントさせて頂きます。

ビーズ株式会社 アンケート　検　索
URL：http://www.be-s.co.jp/abc/

ビーズ株式会社
be-s Co.,Ltd.
〒577-0012
大阪府東大阪市長田東 1 丁目 1 番 10 号

※ 当説明書内容の無断転用を禁止します。
Copyright 2014 BE-S CO., LTD. All rights reserved.

DOPPELGÄNGER ®

スパイラルハンドワークスタンド　DWS224-BK
取扱説明書
20140715

■ 取扱説明書

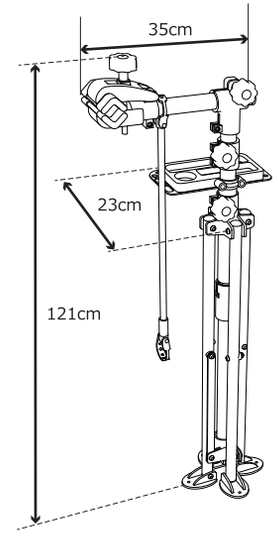
本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
安全に使用して頂くため、必ず説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。

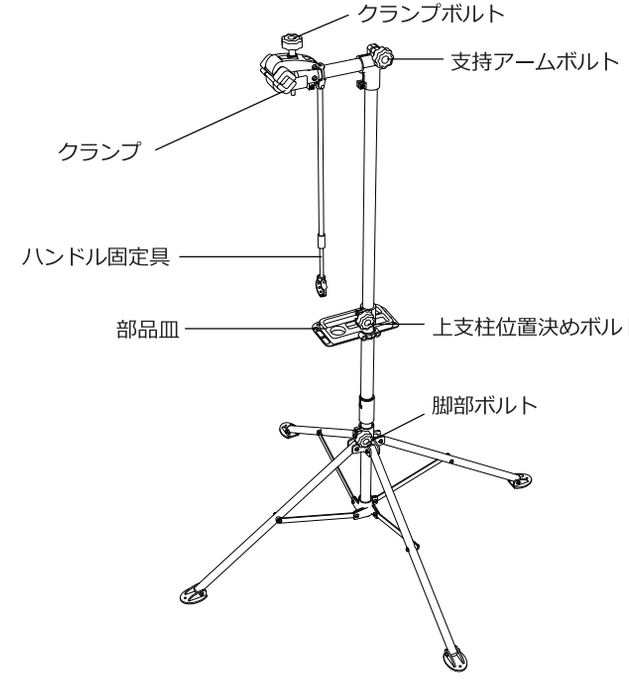
■ ご使用前に

- 本製品は自転車メンテナンス用スタンドです。本来の用途以外に使用しないでください。
- 品質には万全を期しておりますが、使用前に破損が無いか確認してください。
- 本製品が破損した場合は、使用しないでください。
- 梱包用の袋は、乳幼児や小さなお子さまにとって窒息の危険がともないます。開封後は速やかに処分してください。
- 廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。

■ 製品説明

展開時サイズ：(約) H105~185 × W105 × D105 cm
収納時サイズ：(約) H121 × W35 × D23 cm
取付可能最大直径：65mm（形状によっては取り付けできない場合があります。）
耐荷重：30kg
製品重量：7kg（部品皿含む）
主な材質：スチール
原産国：中国

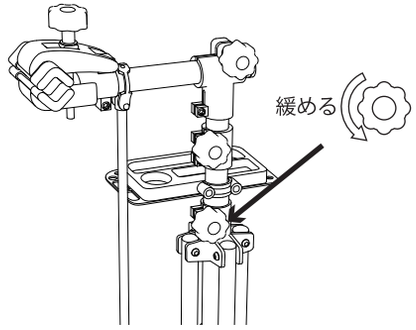




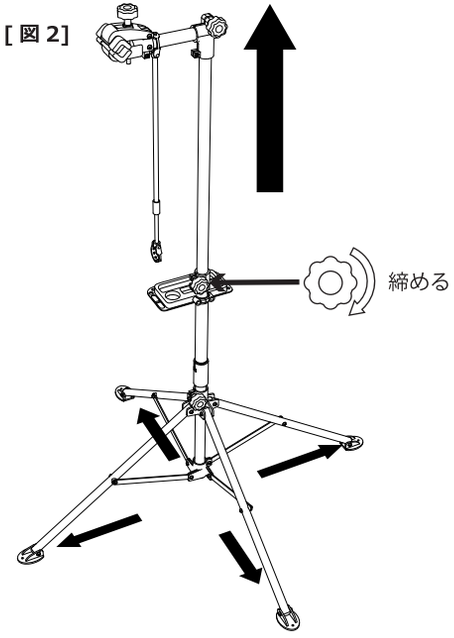
■ 展開方法

1. 脚部ボルトを緩め、脚を最大まで開き、再び脚部ボルトを締めます。(図 1)
   ※脚部の開きが不十分な場合、自転車を搭載した際に不安定になる恐れがあります。
2. 次に上支柱位置決めボルトを緩め、上支柱を引き伸ばします。好みの高さに調整したら再びボルトを締め込んでしっかりと固定します。(図 2)
   ※上支柱に記されている限界線が確認できる位置では固定しないでください。(図 3)

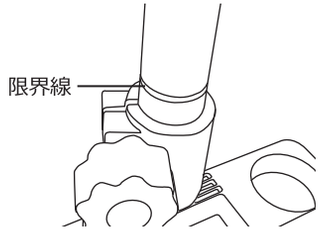
[図 1]



[図 2]



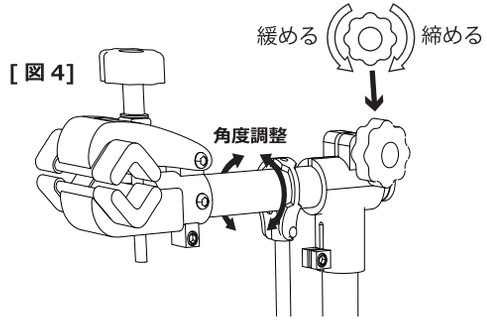
[図 3]



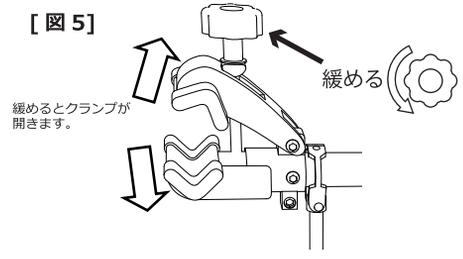
■ 自転車の取付方法

1. 支持アームボルトを緩め､車体の固定する箇所（シートチューブ､トップチューブなど）に合わせて、予めクランプの角度を調整し、再びボルトを締め込みます。(図 4)
2. クランプのボルトを緩めクランプを開きます。(図 5)
3. クランプで車体を挟み込み、ボルトを締め込んでしっかりと固定します。(図 6)
4. ハンドル固定具の先端をハンドルバーに取り付け、長さを調整し、ハンドルのフラつきを固定します。(図 7)

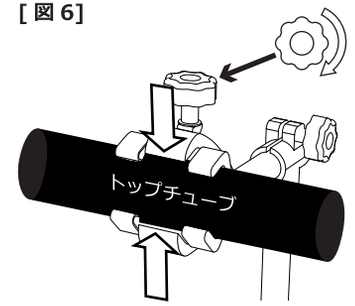
[図 4]



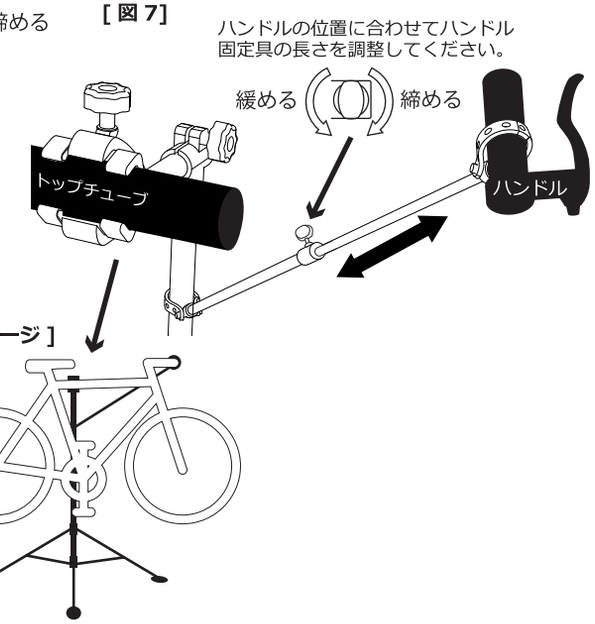
[図 5]



[図 6]



[図 7]



⚠ 注意	傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- 脚部は最大まで開き、使用してください。バランスを崩しやすくなり、事故に繋がる恐れがあります。
- 脚部開閉時に指を挟まないよう十分に気をつけてください。
- 自転車のメンテナンスを行う前に、必ず自転車がしっかりと固定されているか確認してください。固定が不足している場合、メンテナンス中に自転車が落下する恐れがあります。
- 本製品は自転車用の整備スタンドです。タンデム車やロングテール車など特殊な形状の自転車では使用はバランスを崩し、転倒する恐れがあります。
- ご使用の際は必ず平坦な場所で使用してください。自転車を取付けた際、バランスを崩し、転倒する恐れがあります。
- 自転車を取り付けたまま高さ・角度を調整しないでください。スタンドが転倒する原因となります。
- 耐荷重を超える自転車に使用しないでください。製品また自転車の破損の原因になります。
- 床材によってはキズや凹みが付く可能性があります。床へのキズ、凹みが懸念される場合は、緩衝材をご使用ください。
- 屋外での放置、また濡れた状態での保管は避けてください。変色、変形、汚損、サビなどの原因になります。
- 製品また付属品は乳幼児の手の届かないところに保管してください。製品の一部を飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。